

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
第42期上半期(平成29年7月1日～平成29年12月31日)の実績をご報告いたします。売上高は、64億28百万円(前年同期比4.5%減)となりました。営業利益につきましては、8月から10月の天候不順もあり、1億79百万円の損失(前年同期は営業損失80百万円)となりました。経常利益は1億56百万円の損失(前年同期は経常損失62百万円)、当四半期純利益は減損損失を認識したことにより、6億95百万円の損失(前年同期は四半期純損失1億7百万円)となりました。

第42期上半期における我が国経済は、人手不足を背景に雇用および所得環境の改善が進む中、企業の収益環境の改善も持続しており、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、海外経済の不確実性もあり、依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、原材料の高騰および人件費の上昇に加え、業種・業態の垣根のない新たな競争により、引き続き厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社は前期に引き続き、「事業構造改革」の一環である業態・店舗の再編に取り組みました。当社で安定した収益性を保っている「金の蔵」については、大森駅東口へ新たに1店舗を出店、他業態を同業態へ変更するなど、資源の集中を行うとともに、健全な業態ポートフォリオの構築に努めました。

また、「質的転換を伴った成長」を実現すべく、「モノ消費」から「コト消費」に対するニーズの掘り起こし施策などを行いました。主力業態の「金の蔵」では、再定義した「集い場、笑い場、しゃべり場」のコンセプトをさらに訴求し、磨くために、フォトジェニックなコースメニューやゲーム感覚とご飲食を同時に楽しめる「きんくろスロット」を導入いたしました。

人事施策としては、人財に対する考え方やあり方を定めた「人事7原則」に基づき、店舗で働く従業員の新たなキャリアプランを提示した新しい人事制度を策定し、運用に向けて準備することで、課題である「店舗主導型経営」の実現に向けて取り組みました。また、人材採用難への対策として、勤務した分の給与の一部を支払い予定日より前に引き出せる「速払い制度」を導入いたしました。

下半期におきましても、引き続きお客様から選ばれるお店づくりに取り組んでまいります。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長執行役員

平林 隆広



会社概要	社名	株式会社三光マーケティングフーズ (英名: SANKO MARKETING FOODS CO., LTD.)
	本社	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号 TEL: 03-3537-9711 (代表) FAX: 03-3537-9712
	事業内容	飲食店の経営
	創業	昭和50年9月 設 立 昭和52年4月
	資本金	23億9千万円
	代表者	代表取締役社長執行役員 平林隆広
	従業員数	正社員294名 (平成29年12月31日現在)
	取引銀行	三菱東京UFJ銀行・三井住友銀行・みずほ銀行

役員	代表取締役社長執行役員	平林 隆広	常勤監査役	中村 弘樹	注) 左記のうち、柳田直氏、和田弘嗣氏は、社外監査役であります。また、室川勝之、若林利明および若橋修の3氏は、社外監査役であります。
	取締役 執行役員	中里 友彦	監査役	宮川 勝之	
	取締役 執行役員	富川 健太郎	監査役	若林 利明	
	取締役	長澤 成博	監査役	岩 橋 修	
	取締役	柳田 直			
	取締役	和田 弘嗣			

発行可能株式総数 43,072,000株 株主数 23,711名
発行済株式の総数 14,387,000株

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
平林 隆広	2,766,000	19.2
有限会社神田田コンサルティング	1,530,000	10.6
平林 実	1,432,500	9.9
平林 登志子	1,166,000	8.1
平林 実人	1,048,000	7.2
アサヒビール株式会社	623,500	4.3
株式会社三菱東京UFJ銀行	80,000	0.5
宝酒造株式会社	77,100	0.5
J.P.MORGAN SECURITIES LLC—CLEARING	47,000	0.3
三光マーケティングフーズ従業員持株会	40,400	0.2

株主メモ	
事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
配当金受領株主確定日	期末配当 毎年6月30日 中間配当 毎年12月31日
基準日	毎年6月30日 (定時株主総会において議決権を行使すべし株主の確定日) なお、その必要がある場合は、あらかじめ公示して基準日を定めます。
公告方法	電子公告。ただし、電子公告を行えない事由が生じたときは日本経済新聞に記載します。
公告掲載URL	https://www.sankofoods.com/
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-7821031 (フリーダイヤル)
上場取引所	東京証券取引所
証券銘柄コード	2762

株主優待制度のご案内

当社は、毎年12月31日及び6月30日現在の株主様に対して、株主優待を実施しております。

優待内容

所有株式数に応じて、下記枚数の株主優待券を送付。

100株以上200株未満→3枚
200株以上500株未満→6枚
500株以上→12枚

【利用方法】
(1) 当社店舗で1枚につき1,000円分の飲食代金として利用。
(2) 糯米への交換

株主優待券3枚(3,000円分)→糯米1kg
株主優待券6枚(6,000円分)→糯米3kg
株主優待券12枚(12,000円分)→糯米5kg

なお、株主優待券ご利用可能店舗につきましては、当社ホームページ内「株主優待」のページをご覧ください。

三光マーケティングフーズ

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目10番14号
TEL: 03-3537-9711 (代表) FAX: 03-3537-9712 https://www.sankofoods.com/

企業理念・経営理念

企業理念

価値ある食文化の提案

経営理念

私たちは、
ともに働く仲間の幸福を最大限に追求し、
一人ひとりの経済的利益と
精神的成長を達成することで、
お客様へ最大の満足を提供し、
地域社会へ貢献していくことをミッションとします。
「人」が生きていくために必要不可欠な
「食」に携わることへの誇りと感謝の気持ちを持ち、
世界に必要とされる食ブランドを創ることに
挑戦し続けます。

行動指針

- 私たちはお客様の安心と安全を最優先します
- 私たちは正しいモラルと礼節をもって行動します
- 私たちは自ら考え、手を挙げ、主体的に行動します
- 私たちはチームとして目標達成することにこだわり、挑戦の美学をもって行動します
- 私たちはできない理由ではなく、できる方法を考え、求め続けます
- 私たちはお客様起点で、学び、考え、行動します
- 私たちは仕事を通じて、人が成長できる機会と場を創造します

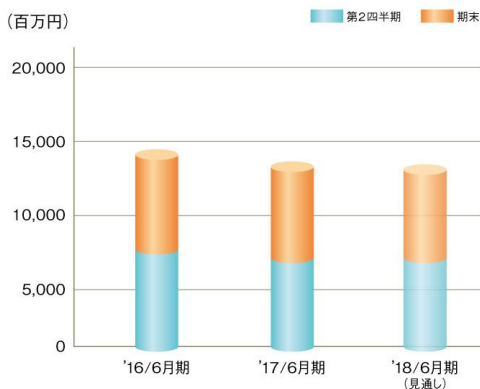


三光マーケティングフーズ

財務諸表

売上高

(百万円)



個別財務ハイライト

(単位: 百万円)

	'16/6月期 期末	'17/6月期 期末	'18/6月期 中間	'18/6月期 期末 (見通し)
売上高	13,745	13,436	6,428	13,000
営業利益 または 営業損失 (△)	268	23	△179	△400
経常利益 または 経常損失 (△)	324	42	△156	△320
当期純利益 または 当期純損失 (△)	294	△298	△695	△900
純資産	8,286	7,760	6,949	—
総資産	11,328	10,675	10,032	—

配当金の推移

	'16/6月期	'17/6月期	'18/6月期
中間	8円	8円	8円
期末	8円	8円	8円 (予定)
年間	16円	16円	16円 (予定)

第42期上半期の主な取り組み

事業構造改革

安定した収益が見込める「金の蔵」および今後の成長が期待できる「焼肉万里」などへの資源集中をはかり、上半期では他業態から「金の蔵」への業態変更や「金の蔵」大森東口店の新規出店を行いました。

主力ブランドの「金の蔵」では、業態の質的な転換を行うためにコンセプトを「集い場、笑い場、しゃべり場」と再定義し、ブランドメニューの変更を段階的に実施いたしました。さらに、他のブランドにつきましても業態コンセプトを見直し、ブランドメニューの変更や季節メニューの導入などを実施いたしました。これらの施策によって、既存店の収益性を向上させることで、より強固な基盤作りに努めてまいりました。



店舗情報

8/29 「東方見聞録」新宿中央東口店が業態変更により、「月の雫」新宿中央東口店としてオープン

9/5 「東方見聞録」銀座すぎや橋店が業態変更により、「月の雫」銀座すぎや橋店としてオープン

9/26 「金の蔵」ブランドメニュー変更

10/3 「東京チカラめし」ブランドメニュー変更

10/4 「月の雫」名駅南店が業態変更により、「金の蔵」名駅南店としてオープン

10/8 「パスタママ」新宿店リニューアルオープン

11/1 「金の蔵」大森東口店が新規オープン

1/27 「古今」藤沢店が業態変更により、「金の蔵」藤沢南口店としてオープン

2/1 「焼肉万里」武蔵浦和店が新規オープン

人事施策

《さんくるFes》

今回で5回目となる店舗の活性化を目的としたアルバイトクルーによるアルバイトクルーのためのフェスティバル「さんくるFes」を実施し、国籍や性別に関係なくスポットライトが当たる企画を取り入れるなど、「仕事を通じて成長する喜び」の輪を広げる試みを行いました。

《人事制度》

「人事7原則」に基づき、店舗で働く従業員の新たなキャリアプランを提示した新しい人事制度を策定しております。

人事7原則

「人事7原則」を制定し、人材に対する考え方やあり方を明確にいたしました。

- 1.感謝
- 2.公正
- 3.多様性
- 4.主体性
- 5.挑戦
- 6.成長
- 7.生産性



《速払い制度》

人材採用難への対策として、勤務した分の給与の一部を支払い予定日より前に引き出せる「速払い制度」を導入いたしました。



「焼肉万里」武蔵浦和店

ブランド紹介



「集い場、笑い場、しゃべり場」をコンセプトに、お気軽に何度でもご利用いただけるお店です。



笑顔を集う大衆酒場をコンセプトにした、昔ながらの店構えのお店です。大衆酒場には欠かせない「味噌もつ煮込み」「出汁煮込み」「備長炭炭火串焼き」の三大名物が日々の疲れを癒します。



肉問屋が厳選したこだわりの肉をお店に直送。お店で一切れずつ手切りすることと肉汁、旨味を逃しません。素材の味を引き立てるオリジナルの「秘伝のタレ」でお楽しみいただけるお店です。



ワンランク上の上質な時間を過ごしていただくため「こだわりの食・空・間」を提供するブランドとして誕生しました。静かな個室空間で、心を込めて寛ぎの「時」を演出いたします。



古き良き伝統から学び、価値あるものを今に。研ぎ澄まされた心と技で、厳選素材からつくられるお料理は絶品です。大人志向、本物志向を追求したブランドです。



ピリ辛の特製スパイスをたっぷり効かせ、ジュシーに焼き上げたバリバリ鶏や、ロティサリーチキン等の豪快な鶏料理が名物のお店です。



元祖和風パスタの味を受け継ぎ、生パスタと窯焼きピッツァを召し上がっていただける専門店。そして、肉料理とワインも楽しんでいただけるイタリアンバルの2つのタイプのお店があります。



洋風インテリアの店内でバリエーション豊かなパスタが楽しめる本格パスタのお店です。



創業時提供していた「牛丼」という当社の原点に立ち返りつつも、進化した牛丼として「焼き牛丼」を開発。「肉は焼くとおいしい」という分かりやすくも、「ありそうでなかった商品」を提案したブランドです。

